

【学術資料】

オウトウ新品種の特性調査 ー第2報ー

芦澤勇太¹・池田博彦²・萩原栄揮³

¹現 山梨県農政部峡南農務事務所

²現 山梨県農政部担い手・農地対策課

³現 山梨県農政部販売・輸出支援課

キーワード：オウトウ, 品種, 生育特性, 果実品質

目 的

山梨県におけるオウトウの栽培面積（結果樹面積）は295 haで、収穫量は897tと全国3位であり、本州における南限の栽培地として知られている¹⁾。

また、新たな品種の育成も活発で、オウトウ(甘果種)では1981年1月から2022年7月時点の間に、74品種が登録されている²⁾。

本研究では近年育成された品種について、山梨県における栽培適応性や生育特性、果実品質などを明らかにし、新品種を導入するための基礎資料として活用することを目的に調査を実施した。

結 果

検討品種の概要を第1表、生育特性を第2表、果実品質を第3表に示した。なお、生育特性は2018～2022年の5年間の平均値、果実品質は2020～2022年の平均値である。また、成熟期の果実外観を第1図に示した。

1. ‘紅福’

開花期は‘佐藤錦’よりやや早く、結実は良好であった。成熟期は‘佐藤錦’より3日早い6月上旬であった。果実重は6.8 gと‘高砂’と同程度で、収穫期に近い‘富士あかね’、‘佐藤錦’と比較して小さかった。糖度は20.1°Brix、酸含量は1.15 g/100 mlと‘佐藤錦’と同程度であった。着色は‘富士あかね’、‘佐藤錦’よりやや劣った。裂果の発生は無く、ウルミ果の発生はわずかであった。

2. ‘静御前’

開花期は‘佐藤錦’よりやや早く、結実は良好であった。成熟期は‘佐藤錦’より4日早い6月上旬であった。果実重は10.2 gと、収穫期に近い‘富士あかね’、‘佐藤錦’と比較して大きかった。糖度は21.5°Brixと高く、酸含量は0.92 g/100 mlと酸味が少なかった。着色は、‘佐藤錦’と同程度であった。裂果の発生はほとんど無く、ウルミ果の発生はわずかであった。

一方で、短果枝の着生が少なく、枝がはげ上がりやすいため、収量が少なかった（データ省略）。

3. ‘プリティーレッド’

開花期は‘佐藤錦’とほぼ同時期で結実は良好であった。成熟期は‘佐藤錦’より2日遅い6月中旬であった。果実重は9.5 gと、‘佐藤錦’と比較して大きかった。

しかし、糖度は18.4 °Brixと‘佐藤錦’と比較して低く、酸含量は1.41 g/100 mlと酸味が多く感じられた。着色は、‘佐藤錦’と同程度であった。裂果の発生はほとんど無く、ウルミ果の発生は‘佐藤錦’同程度であった。一方で、花芽の着生が少なく、年により生理落果が見られたことから、収量が少なかった（データ省略）。

第1表 検討品種の概要

品種	来歴(育成地)	育成地の成熟期	登録年 ^y
紅福	佐藤錦の自然交雑実生(福島)	6月上旬	2005
静御前 ^x	絢のひとみ×佐藤錦(福島)	6月上旬	2015
プリティーレッド	佐藤錦の自然交雑実生(山形)	6月中旬	2013

^y 種苗法による登録年

^x 品種登録名‘かんのT8号’, 商標登録名‘静御前’

第2表 検討品種の生育特性(2018~2022)

品種	樹齢	果形	裂果	生理落果	ウルミ果	開花期			収穫期	
						始め	満開	終わり	始め	終わり
紅福	9~13	短心臓	無	無	微	4/5	4/10	4/22	6/7	6/16
静御前	5~9	短心臓	微	無	微	4/4	4/9	4/22	6/6	6/14
プリティーレッド [°]	8~12	長心臓	微	少	少	4/6	4/11	4/25	6/12	6/19
甲斐オウ果6	7~11	心臓	微	無	少	3/29	4/3	4/15	5/25	5/31
高砂	17~21	短心臓	無	無	無	3/31	4/5	4/15	5/29	6/7
富士あかね	25~29	短心臓	微	無	微	4/2	4/7	4/18	6/2	6/12
佐藤錦	17~21	短心臓	微	微	少	4/6	4/12	4/24	6/10	6/21
紅秀峰	9~13	短心臓	無	微	微	4/2	4/8	4/20	6/17	6/24

第3表 検討品種の果実品質(2020~2022)

品種	果実重 (g)	糖度 (°Brix)	酸含量 (g/100ml)	着色 ^z (指数)	備考 (S遺伝子型) ^y
紅福	6.8	20.1	1.15	4.0	$S^3 S^6$
静御前	10.2	21.5	0.92	4.3	$S^3 S^6$
プリティーレッド [°]	9.5	18.4	1.41	4.2	$S^2 S^3$
甲斐オウ果6	7.9	20.8	1.39	4.9	$S^6 S^9$
高砂	6.9	20.1	1.58	4.2	$S^1 S^6$
富士あかね	8.3	23.4	1.30	4.5	$S^1 S^3$
佐藤錦	8.3	21.2	1.22	4.3	$S^3 S^6$
紅秀峰	9.8	20.9	0.92	4.4	$S^4 S^6$

^z 着色は1(少)~5(多)の5段階で評価した

^y 引用文献3), 4), 5)参照



紅福



静御前



プリティーレッド

第1図 検討品種の果実外観

引用文献

- 1) 農林水産省(2024). 令和5年産びわ, おうとう、うめの結果樹, 面積, 収穫量及び出荷量.
- 2) 農林水産省品種登録ホームページ. <https://www.hinshu2.maff.go.jp/>
- 3) 高橋由伸・山本俊哉・安達栄介・佐藤康一(2015). DNAマーカーによるオウトウの交雑不和合群の分類. 山形県農業総合研究所成果情報.
- 4) 新谷勝広・竹腰 優・雨宮秀仁・佐藤明子・三宅正則・猪股雅人・富田 晃・手塚誉裕・櫻井健雄(2014). 極早生で, 着色と食味に優れるオウトウ新品種候補‘オウトウ山梨6号’の開発. 山梨県果樹試験場成果情報.
- 5) イシドウホームページ(2024). <http://www.ishidou.jp/cherry/shizukagozen.html>

